

平成 29 年度 1 2 月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、復興・再生に向け直面する課題に対応するために必要な経費など緊急に措置すべき予算を計上するとともに、事業実施主体の変更などに伴う予算の整理を行った。

2 一般会計補正予算（第 7 号）の概要

（ 1 ）補正予算の規模

歳入については、地方交付税、国県支出金、寄附金、繰入金などを計上し、歳出は上記の考え方に基づき計上した。

この結果、補正額 692,738 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 63,045,361 千円となった。

（ 2 ）主な補正内容

最重点方針 1 復興事業の優先的実施	
<p>「ロボットのみち南相馬」の定着化</p> <p>新 復興貸貸事業所整備事業（P18） （ロボット産業等の研究・開発等に係る事業者の活動拠点となる貸事務所・工場の整備に向けて、基本設計及び地質調査を実施）</p>	12,034千円
<p>産業の再生と振興</p> <p>福島県営農再開支援事業補助金（P16） （営農再開を目的とする農業者の各種取り組みを支援（対象面積確定に伴う増額））</p>	19,296千円
<p>産業の再生と振興</p> <p>水稻作付再開奨励事業（P16） （早期の営農再開を促進するため、水稻作付を再開する農業者に対し、奨励金を交付（交付対象面積の増加に伴う増額））</p>	4,425千円
<p>産業の再生と振興</p> <p>新 営農再開支援水利施設等保全事業（ため池等保全）（P16） （営農再開に向けて、農業用水利施設の機能維持、回復等を図るため、ため池堆積土等の調査設計を実施）</p>	15,900千円

その他	<p>浄化槽設置整備復興事業補助金（P14） （東日本大震災により被害を受けた者に対する住宅等の再建を支援するため、合併処理浄化槽の設置を支援（申請件数の増加に伴う増額ほか））</p>	3,205千円
-----	---	---------

最重点方針 2 旧避難指示区域の再生

生活環境の整備	<p>お試し住宅整備事業（P10） （本市での生活を体験できる機会を提供しながら、移住の推進と空き家・空き地の縮減を図るため、お試し住宅を整備（お試し住宅供用開始に向けて管理運営に要する経費を増額））</p>	595千円
---------	---	-------

重点方針 1 地域の絆づくりと安心生活の再生

地域医療・福祉提供体制の充実	<p>高齢者にやさしい住まいづくり助成事業（P12） （高齢者が自宅において転倒等により要介護等の状態にならないよう住宅改修費用の一部を助成（申請件数の増加に伴う増額））</p>	3,483千円
市民活動の活性化	<p>ふるさと応援寄附金協働のまちづくり事業助成金（P10） （市民との協働のまちづくりを推進するため、ふるさと応援寄附金を活用してNPOや市民活動団体が市内で行うまちづくり活動を支援（協働のまちづくり事業実施団体に係る寄附金の増額に伴う返礼品経費の増額））</p>	115,000千円
地域コミュニティの再生と新たな地域の絆の形成	<p>集会施設整備事業補助金（鹿島区）（P10） （活力と魅力ある行政区の維持及び発展のため、集会施設等の新築・改修及びコミュニティ維持に必要な備品の整備を支援（4行政区の事業を新たに追加））</p>	2,501千円

地域コミュニティの再生と新たな地域の絆の形成	1,755千円
<p>清掃総務一般経費（原町区）(P12) （ごみ集積所の美化と環境衛生を推進するため、ごみ集積所整備事業 報奨金を交付（申請件数の増加に伴う増額））</p>	

重点方針3 若い世代の定住の促進	
魅力的な就労の場の確保	20,262千円
<p>基盤技術産業育成支援助成金（P18） （市内事業所の技術力向上による新たな需要及び雇用の拡大による 産業の振興を図るため、NC工作機械、CAD/CAMソフト等の 購入を支援（申請件数の増加に伴う増額））</p>	

その他緊急的対応	
<p>共同墓地災害復旧事業補助金（鹿島区）(P12) （共同墓地の災害復旧に要する経費を支援（平成29年10月台風2 1号による被災の復旧：鹿島区南屋形共同墓地））</p>	2,000千円
<p>土砂災害復旧工事支援助成金（P18） （住宅等における土砂等の流入・流出、陥落等の被災者に対し、撤去 や盛土工事費用の一部を支援（平成29年10月台風21号による 被災の復旧：小高区女場地区））</p>	500千円
<p>新ふるさと帰還通行カード導入事業（P10） （原発避難者に対する高速道路の無料措置の利便性向上のため東日 本高速道路株式会社が実施するふるさと帰還通行カード導入に向 けて利用申込書の受付、確認事務を実施）</p>	38,470千円
<p>有害鳥獣焼却施設整備事業（P14） （駆除された有害鳥獣の専用焼却施設整備に向けて建設工事等を実 施）</p>	185,760千円
<p>体育施設整備事業（P18） （平成30年6月10日開催の第69回全国植樹祭の荒天時会場と なる南相馬市スポーツセンターのトイレ廻りの改修を実施）</p>	3,385千円

新は新規事業

(3) 継続費の補正

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
4 衛生費	6 原子力災害衛生対策費	有害鳥獣焼却施設整備事業	383,970	平成29年度	198,210
				平成30年度	185,760

(変更)

(単位：千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
6 農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	農業水利施設等保全再生事業(対策工)	9,977,696	平成28年度	1,722,000	8,017,016	平成28年度	1,722,000
				平成29年度	5,529,196		平成29年度	3,568,516
				平成30年度	1,908,200		平成30年度	1,908,200
				平成31年度	818,300		平成31年度	818,300

(4) 地方債の補正

(追加)

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
21 現年発生農業用施設単独災害復旧事業	1,500	証書借入 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借 り入れる資金について、利率の 見直しを行った後においては、 当該見直し後の利率)	融資条件の定めのある資金につ いては、その融資条件により、そ の他の資金については相手方との 協定によるものとする。 ただし、繰上償還をし、償還年 限を短縮し、又は低利債に借り換 えることができるものとする。

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
8 駅前北原線整備事業	24,500	-	-	-	24,700	-	-	-

【参考】主な基金の状況

財政調整基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
財政調整基金	4,639,811	300,034	0	300,034	1,502,111	145,960	1,648,071	3,291,774

東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
東日本大震災復旧・復興基金	11,985,115	857,014	0	857,014	2,467,176	148,666	2,318,510	10,523,619

東日本大震災復興交付金基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
東日本大震災復興交付金基金	8,606,805	30,080	0	30,080	906,641	1,549	908,190	7,728,695

帰還環境整備交付金基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
帰還環境整備交付金基金	7,827,662	2,087,316	278,640	2,365,956	5,432,194	139,320	5,571,514	4,622,104

3 特別会計 補正予算の概要（5会計）

国民健康保険特別会計（補正第3号）

職員給与費の補正を行うもので、補正額 418 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 12,550,188 千円となった。

介護保険特別会計（補正第2号）

職員給与費の補正を行うもので、補正額 1,746 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 7,097,215 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第1号）

平成 28 年度決算に伴う繰越金や一般会計繰入金などの補正を行うもので、補正額 4,750 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 151,366 千円となった。

徴収業務及び給水申請受付業務の委託に係る債務負担行為の設定。

農業集落排水事業特別会計（補正第1号）

平成 28 年度決算に伴う繰越金や一般会計繰入金などの補正を行うもので、補正後の歳入歳出総額は補正前と同額の 357,662 千円となった。

排水設備受付業務の委託に係る債務負担行為の設定。

後期高齢者医療特別会計（補正第3号）

健診受診者の増加に伴う保健事業費などの補正を行うもので、補正額 2,424 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 397,420 千円となった。

4 企業会計 補正予算の概要（3会計）

水道事業会計（補正第2号）

徴収業務及び給水申請受付業務の委託に係る債務負担行為の設定。

病院事業会計（補正第2号）

収益的支出は、休職者・退職者等に係る給与費の補正などを行うもので、補正額 104,264 千円を減額し、補正後の支出総額が 5,360,905 千円となった。

資本的支出は、総合病院における人工透析診療開始に向けた診察室改修工事の増額に伴う建設改良費等の補正を行うもので、補正額 22,043 千円を追加し、補正後の支出総額が 1,031,405 千円となった。

医療材料等定数管理業務の委託ほか 1 件に係る債務負担行為の設定。

下水道事業会計（補正第2号）

徴収業務及び排水設備受付業務の委託に係る債務負担行為の設定。